



# 東邦の和

第55号

東邦会報  
[題字揮毫: 下出保雄元理事長]  
令和元年(2019年)10月1日  
発行: 東邦会  
〒465-8516  
名古屋市名東区平和が丘3丁目11  
TEL : 052(782)1171  
FAX : 052(782)7151  
ホームページ: <https://tohokai.com>  
メールアドレス: [info@tohokai.com](mailto:info@tohokai.com)

## 特集

祝第91回  
選抜高校野球大会優勝

## 第6弾

社会で活躍する同窓生

JR東海  
大矢 正成

深海資源開発株式会社  
村上 知里

成安造形大学  
宇野 君平

(旧姓 岩井)

シニアソムリエ  
伊藤 寿彦

有限会社 山物産  
高井 均始

(旧姓 武藤)

伊藤 元長

備長炭ステークス  
坂井 保明

## 新企画

親子で東邦

キャプテンズドーナツ  
備長炭ステークス  
坂井 保明



## 10月1日、東邦会ホームページが新しくなりました!

HP改修に伴い、東邦会の会員様が利用できるマイページ機能を追加しました。  
ここではマイページへのアクセス手順を掲載します。

マイページへのアクセス手順  
※スマートフォンからもご利用いただけます。

1. 東邦会トップページ (<https://tohokai.com/>) の右上の「ログイン」アイコンからログイン  
(スマートフォンの場合は左上のログインボタン)



2. ID とパスワードを入力してログイン

東邦会会員ページ  
会員コード  
会員コード  
パスワード  
パスワード  
ログインする  
パスワードを忘れた方はこちら  
東邦会TOPへ戻る

## マイページ初回ご利用時のIDとパスワードにつきまして

マイページはログインの際にIDとパスワードが必要になります。初回ご利用時には同封の送付状に記載されている会員番号をID、送付先の郵便番号(ご自身の郵便番号)をパスワードに入力し、ログインしてください。初回ログイン後、パスワード変更画面へ遷移しますので、任意のパスワードへ変更してください。  
※IDは変更できません。

郵便番号→パスワード  
令和元年10月1日  
〒465-8516  
名古屋市名東区平和が丘3丁目11番地  
東邦 太郎 様  
会員番号 → ID  
000-00000  
東邦会 会報  
東邦の和 第55号  
をお届けします。

## マイページでできること

- 各種会費の納入
- 納入済みの会費等の領収書の発行
- グループ機能で所属グループからのお知らせや同窓会、イベント等の開催情報の受取りが可能
- 上記のイベントが開催された際の同窓会等のイベントへの出欠連絡

東邦会ホームページは会員同士の交流の場です。  
お気軽にご参加頂き、  
みんなで一緒に東邦会を盛り上げましょう!  
<https://tohokai.com>

東邦会

検索



スマートフォン

## 各種イベントのご案内

中学生を対象としたオープンキャンパスや展覧会など、東邦高校の活気を感じられるイベントが盛りだくさん!

### 美術科卒業制作展

10.22 火 ▶ 27 日 10:00~18:00  
(美術館の開館時間内)  
会場: 愛知県美術館[申込不要]

### 中学生英語スピーチコンテスト

10.26 土 9:00~13:00[要インターネット事前申込]  
(8:30 受付)

### 美術科説明会

10.27 日 9:00~10:00 [要インターネット事前申込]  
(8:30 受付)

### 学校説明会

10.27 日 9:30~11:30 [要インターネット事前申込]  
(9:00 受付)

### 美術科体験授業

11.4 日 9:00~11:00 [要インターネット事前申込]  
(8:30 受付)

### 入試説明会

11.30 土 9:30~11:30 [要インターネット事前申込]  
(9:00 受付)

これから東邦高校への進学をお考えの、ご子息、ご息女、お孫さんにもぜひお勧めください。



特集 祝第91回選抜高校野球大会優勝

# 全国各地の卒業生とともに 東邦の誇りを胸にく

平成最後に硬式野球部が快挙を成し遂げました。母校の校歌が甲子園に鳴り響き、東邦の名をあらためて全国に轟かせました。「東邦の卒業生でよかった」「そんな声が全国から寄せられました。この優勝はオール東邦の勝利です。」

## 平成最後に大輪咲かす 全国最多5回目の全国制覇

第91回選抜高校野球大会は4月3日、阪神甲子園球場で決勝があり、2年連続30回出場した東邦が、10年ぶり4回目出場の習志野(千葉)を6-0で破り、平成最初の大会だった第61回大会(1989年)以来30年ぶり5回目の優勝を果たした。優勝回数は中京大(愛知)を抜いて単独最多。センバツ通算56勝目となり、大会勝利数も単独最多になった。平成最初の第61回大会(1989年)を制した東邦が、平成最後の大会も頂点に立つて締めくくった。

### 自主性培い実力発揮

石川主将が優勝インタビューの直後に本音を漏らした。これまで「平成最後の優勝を目指す」と何度も公言してきたが、「優勝すると思っ

いなかった」と笑った。例年のチームと比べると、戦力が充実していなかったからだ。

近年の東邦はセンバツに出場すると、優勝候補の一角に推されていた。だが、藤嶋健人(現中日)を擁した第88回大会(2016年)で2回戦負けし、前回大会では初戦敗退。看板の強力打線を十分に発揮することなく、足をすくわれていた。森田泰弘監督は「藤嶋の時や昨年よりも力は劣るが、今年は力を全部出し切れる」と説明する。

その良さが磨かれたのは昨冬、病気で森田監督が不在だった約3カ月間だ。「監督が戻ってきた時に成長した姿を見せたい」と選手たちに自主性が生まれた。

これまでは打撃練習で外野に散らばった球を漫然と拾っていたが、選手たちの発案で5分や4分半以内に回収するように決め、選手がストッ

プオッチで計測した。全選手が走って球を回収するようになり、どうやれば早く集められるかなど考えるようになった。

「時短」によって河合佑真外野手(3年)は「1回3分打てたのが4分に延びた」といい、練習量が増えただけでなく、きびきび動くことでグラウンドに緊張感も生まれた。また、コーチ陣にウエイトトレーニングなど練習メニューを提案するなど、選手自ら動いた。

自ら考えて行動に移すことは試合で生きる。ベンチ入り18人のうち、昨春の甲子園経験者は3人だけだったが、決勝での無失策も含めて全5試合で2失策。大舞台でも自滅することなく、隙のない野球を貫いた。

平成元年の第61回大会で優勝したチームの主将を務めた山中竜美さんは「我々の頃は厳しい練習についていくことで自信がついた。主体的に

無料通信アプリ「LINE(ライン)」に当時のメンバーが連日、母校の活躍を書き込み、コメント数は10000件以上に。ライン上で盛り上がり、4強を決めた直後にバスを手配したという。

主将で外野手だった山中竜美さんは「あの時の緊張感や高揚感を思い出さず。みんなが集まる応援の場を作ってくれた選手に感謝です。石川昂弥主将が一回、先制の本塁打を放つと当時4番打者の佐治靖生さんは「打った瞬間、鳥肌が立った」と感激していた。

試合前には、応援団長だった伊奈誠さんが、現応援団長の山田斐祐将さんに現役時代使っていたはちまきを託した。斐祐将さんは「歴史の重みを感じた。はちまきの効果です」。伊奈さんは思いが伝わった。素晴らしいチームだ」と笑顔を見せた。斐祐将さんの父親で当時のエース、山田喜久夫さんは「日本一の応援団長になった息子をほめてあげたい」と喜んだ。

元内野手のプロゴルファー、中川恵造さんは試合後、「平成の始まりと終わりの優勝が現実になり、本当にうれしい。令和でも甲子園でも優勝し、新しい時代を築いてほしい」と期待した。

### あれから30年… 理事長「まさに神がかり」

平成最初と最後のセンバツ優勝を飾った東邦。スタンドには学校法人東邦学園の榎直樹理事長も応援に駆け付けた。元毎日新聞記者の榎理事

長は東邦が優勝を決めた1989年、政治部の元号取材班のメンバーとして新元号を追っていた。その新元号「平成」が終わる節目に東邦が優勝を決め「因縁を感じる。これほどの感激はない」と笑顔を見せた。

### 優勝を後押し、 友情応援に感謝

平成最後のセンバツを制した東邦を力強い演奏で後押ししたのは、大阪桐蔭の吹奏楽部だった。東邦のマーチングバンド部が2年に1度の海外遠征で甲子園に行けず、3月26日の1回戦から準々決勝まで友情応援を引き受けた。準決勝、決勝戦では帰国した東邦マーチングバンドとの合同応援が実現した。平成最初の第61回センバツを制した東邦が前回覇者のサポートを受け、「平成最後の優勝」を見事飾った。

東邦のマーチングバンド部は、楽器を左右に振るダイナミックな動きを交えた演奏で球場を盛り上げる。しかし、今春は2年前から決まっていた米国遠征と重なり、応援を断念。そこで、同部顧問の白谷峰人さんが知人を介して大阪桐蔭吹奏楽部監督の梅田隆司さんに連絡を取り、支援を求めた。

梅田さんは野球部の西谷浩一監督らと相談。両校野球部は練習試合などで交流があり、協力を決めた。大阪桐蔭の吹奏楽部は、昨年の全国大会で最優秀賞に輝くなど野球部と同様に名門で知られる。東邦の野球部の応援団などと合同練習もして本番に備えた。

3月26日の第3試合、三塁側アルプスでは大阪桐蔭の120人の吹奏楽部



取り進む今の選手は素晴らしい」とたたえる。平成最後の甲子園大会を制した若者は、次代の高校野球のあり方を示した。

### 「元年」優勝OB

#### 「令和で新時代を」

アルプス席には30年前、元号が平成に変わってから初めて優勝したメンバー14人が応援に駆け付け、声を張り上げた。かつてのメンバーと肩を組んで校歌を大声で歌い、優勝を祝福した。

この日は、愛知県から「平成元年優勝メンバー号」と銘打ってバスをチャーター。企画した当時のマネジャー、袴田克彦さんは「大会が始まる前からわくわくしていた」と話す。

員が、東邦のテーマ曲「戦闘開始をはじめ36曲を演奏。東邦の動きのある演奏を再現したほか、大阪桐蔭を今春卒業し、プロ野球・中日で活躍が期待される根尾昂選手の高校時代の応援曲などサプライズも盛り込み、スタンドを沸かせた。

大阪桐蔭は昨夏に史上初の2回目の春夏甲子園連覇を達成したが、今大会は出場がかなわなかった。吹奏楽部の井上里菜部長は「母校の応援をしたかった思いもあったが、東邦の生徒と交流して力になりたい」と思った。期待に応えられるよう力いっぱい応援できた」と話した。

石川昂弥主将らは、「テレビで見えた応援曲が自分たちのために演奏され、うれしかった。応援がなければ今回の優勝はなかったと思う」と感謝した。



### 平成31年春 対戦結果

1回戦	東邦高 3 - 2	富岡西高
2回戦	東邦高 12 - 2	広陵高
準々決勝	東邦高 7 - 2	筑陽学園高
準決勝	東邦高 4 - 2	明石商
決勝	東邦高 6 - 0	習志野高



100周年に向けて  
「フラットで多様性認める組織へ」  
会長 高山 仁惣



東邦会会員の皆様には、日頃から多大なるご支援とご協力を賜り誠に有難うございます。  
今年度は、平成天皇の退位により元号が新たに令和となりました。わが母校にとっても大正12年に創立されてから、昭和、平成、令和と4度目の改元となりました。  
それらの時代変遷の中で母校も、赤萩から平和が丘、男子校から男女共学へと常に県内私学に先んじて積極的な進化を遂げてきました。  
また記念事業についても30周年には新体育館建設、60周年売木山荘建設、70周年には美術科創設など進化の起爆剤となる事業が行われました。まさにその折々の経営陣の方々や教

職員の皆様方の勇気と知恵、東邦会諸先輩方との結束の歴史に改めて敬意を表します。  
その歴史によって東邦会においては、役員会、代議員会、支部総会などの活動に「弟だけだなく妹達」の積極的で多様な意見による新しい取組や決定がなされるなどフラットで多様な組織への変化が生まれていることを実感します。  
2023年には、100周年を迎えようとする母校ですが、取巻かれる教育業界には人口減少問題や、働き方改革、世界中の情報が何時でも誰にでも得られる時代に真に求められる

教育の質への取組など、これまででは考えられないような目指すべき課題があります。本年の代議員会では理事長よりそれらの課題達成への指針が示されました。  
このような時こそ、我々東邦会会員の熱い母校愛を結束させた支援や知恵が生かされる時だと確信します。是非100周年に向けた更なるご支援とご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

「ご声援ありがとうございます」  
「ございました」

校長 藤本 紀子



同窓会の皆様におかれましては、日ごろから東邦高校の教育にご理解と熱烈なるご支援を賜りまして誠にありがとうございます。

私は、今年度4月に校長を拝命いたしました藤本紀子と申します。どうぞよろしくお願いたします。  
また、本校硬式野球部の第91回選抜高等学校野球大会優勝に際しましては、多大なるご声援、ご支援、お祝いのメッセージを頂き、重ねて感謝申し上げます。選抜最多となる5回目の優勝、そして平成元年と共に平成記憶にも残るこの優勝は、同窓会の皆様方の「東邦愛」に支えられてこそ成し遂げられたものと感謝に堪えません。残念ながら夏の甲子園出場は叶いませんでしたが、春の連覇を目標して、新チームが頑張っております。また、他のクラブも「硬式野球部に続け！」と自分たちの目標に向けて頑張っております。引き続きご声援よ

ろしくお願いいたします。  
選抜優勝の感激も冷めやらぬ4月、本校の姉妹校である中国、ユーゼーランド、オーストラリアの4校の生徒と先生が本校に集い、4か国5校姉妹校交流会を開催しました。この交流会は、単に親交を深めるだけではなく、ユネスコスクールである本校らしく「持続可能な世界の発展に向けて」設定したテーマに基づいて活動しています。今年度は各国のゴミ問題について生徒自らが調べ、発表し、全員で討議、自分たちが世界のために地球のために今後それぞれの国でゴミ問題にどう取り組むか「アクションプラン」を立てました。  
グローバルな社会に生きるこれからの生徒たちには、地球規模・世界規模の課題を「他人事」でなく「じぶん

ごと」として受け止め、考えていく事が必要です。東邦高校は、一人でも多くの生徒がグローバルな視野を広げられるよう、交流会、NZ英語研修、海外派遣などに積極的に取り組んでいます。また「世界の共通語」である英語習得に向けて、生徒たちは授業はもちろんのこと、英語検定にも積極的に取り組む者、年々準2級、2級準1級の合格者が増加しています。  
これからも教職員一同、建学の精神「真に信頼して事を任せうる人材の育成」を目指し、学習のみならずスポーツ文化・生徒会活動など様々な分野で生徒に成長のきっかけをつかんでもらえるよう、教育活動に専念して参ります。ご理解、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

令和元年度 代議員会  
報告

「新時代にふさわしく盛大に開催」

令和元年5月18日(土)、名古屋ガーデンパレスにおいて令和時代最初の東邦会代議員会が開催されました。大正時代に誕生した東邦の歴史は、「真に信頼して事を任せうる人格の育成」という不変的な建学の精神のもと、昭和、平成を駆け抜け、令和という新時代に突入しました。そして今後「東邦の和」を次世代へ語り継いでいくこととなります。

池田副幹事長の司会進行のもと、まずは会の冒頭で、おしくなりになった諸先輩方のご冥福をお祈りし、



分間の黙祷を捧げました。そして、高山会長による開会の挨拶では、新時代の幕開けに相応しく、今後ますます発展しつづける母校への期待と、同窓会が「丸」となっており、これを支えるという力強い宣言が込められました。  
続いて、定年退職を迎えた佐々木泰裕前校長の後を引き継ぎ、令和最初の校長先生となられた藤本紀子先生から、「挨拶をいただきました。東邦史上、初の女性校長となった藤本先生の優しきエネルギッシュな語り口に会場は魅了されました。また、東邦高校の教育改革について述べられ、大きな拍手に包まれました。  
なお、代議員会の議事進行は高山会長が務め、平成30年度の事業報告および決算報告が承認されました。続いて改選期を迎えた新役員人事の議題では、引き続き高山会長を再任したいとの声があがり、満場一致で承認されました。続いて高山会長から役員の新体制案が上程され、これも速やかに決定することができました。新役員体制のもと、令和元年度の事業計画案や予算案など、全ての議案も滞りなく承認されました。また、今年度から赴任した新入教員の紹介があり、代議員からは母校の発展のために大きな期待の拍手が送られました。

最後に榊理事長から、創立100周年事業構想を含めた学園の現況報告について、プレゼンテーションが行われ  
職員の皆様方の勇気と知恵、東邦会諸先輩方との結束の歴史に改めて敬意を表します。  
その歴史によって東邦会においては、役員会、代議員会、支部総会などの活動に「弟だけだなく妹達」の積極的で多様な意見による新しい取組や決定がなされるなどフラットで多様な組織への変化が生まれていることを実感します。  
2023年には、100周年を迎えようとする母校ですが、取巻かれる教育業界には人口減少問題や、働き方改革、世界中の情報が何時でも誰にでも得られる時代に真に求められる

力を感じ、だからこそ選手たちが躍動できたとの報告がありました。  
第三部では、恩師を囲みでの懇親会が行われました。今年3月に高校を卒業したばかりの18歳の新代議員は、すっかり成長しており、再会した恩師を驚かせていました。また、80歳を超えてもなお健康的な東邦商業学校時代の先輩方は、同級生同士で懐かしい話題に華をさかせていました。ちようと母校で教育実習期間を迎えている大学生も、東邦学園の歴史や現状を知る絶好の機会であるため、実習の一環として参加をしていただきました。各テーブルごとに、様々な世代が交流できるよう工夫し、様々な世代が交流できるよう工夫し、東邦という絆のもと和やかな時間を過ごしました。  
そして、甲子園の優勝旗の前での





記念撮影会は、長蛇の列ができました。平成元年以来、30年ぶりの東邦高校に戻ってきた紫紺の大優勝旗は、嬉しそうに記念撮影の輪に加わっていたように感じます。当日はその後も、同期会やクラス会を準備している世代もあるようで、各々声をかけあいながら次の会場へ向かう姿が多く見られました。野球部のOB達は、このあとの全国優勝報告会の会場へ向かいました。なお、代議員会は毎年開催されており、クラス代表にご案内が届きますが、卒業生であればどなたでも参加できます。同級生でお誘いあわせの上、是非お越しください。



### 東邦会役員 令和元年度～任期2年

会長	高山 仁惣 (高23回)
副会長	東 良一 (高26回)
〃	大河 哲男 (高29回)
〃	井島 規夫 (高37回)
〃	石塚 慎吾 (高40回)
〃	江口 勝義 (高41回)
幹事長	伊藤 保憲 (高47回)
副幹事長	兼松 暁子 (高39回)
〃	増井 秀文 (高43回)
〃	貴名 正樹 (高47回)
〃	池田 暁生 (高50回)
〃	岡本 洋美 (教頭)
事務局長	堀田 時弘 (高35回)
会計	加藤 広士 (高54回)
監事	濱地 香理 (高42回)
〃	水野 映里香 (高42回)

### 第二回 東邦会 親睦ゴルフコンペ

令和元年6月22日(土)、岐阜県県児市名古屋ヒルズゴルフ倶楽部ローズコースにて、第二回東邦会親睦ゴルフを開催いたしました。当日は天気にも恵まれ参加者は25名のご参加を頂き7組のコンペとして、17回卒から61回卒まで幅広い交流として賑やかに楽しく行われました。



の中、41・42・83の好スコアでラウンドされました。高29回卒 金石紀人さんが第二回優勝者となりました。  
今後の開催企画では、ペアマッチプレーやグループ勝敗等により楽しく、より交流の深まる企画を検討中です。コンペ開催に当たり準備にご協力頂いた皆様、沢山の賞品をご協賛頂きました企業、個人の方々に感謝申し上げます。  
今後は、東邦会を支援するオブザーバー参加(東邦高校関係者以外的一般参加)をOKとする開催も計画しておりますので、お誘い合わせの上、より沢山の参加をお待ちしております。  
\*今回参加者の皆様より、100周年に向けた寄付金、一人3000円 合計75000円を頂くことが出来ました。ご協力を感謝申し上げます。  
(企画運営委員会)



優勝 金石様  
2位 中村様 3位 立浪親方

#### 順位一覧

順位	卒業回次	氏名	Gross	Hdcp	Net
優勝	29	金石 紀人	83	14.4	68.6
2位	29	中村 好孝	80	8.4	71.6
3	38	立浪 耐治	92	20.4	71.6
4	40	石塚 慎吾	86	14.4	71.6
5	40	諸戸 尚哉	79	7.2	71.8
6	23	高山 仁惣	90	18.0	72.0
7	29	山田 弘樹	90	16.8	73.2
8	38	服部 孝治	87	13.2	73.58
9	41	高木 幸雄	79	4.8	74.2
10	41	原 則宏	78	3.6	74.4
11	26	東 良一	83	8.4	74.6
12	61	大河 駿介	75	0.0	75.0
13	37	井島 規夫	89	13.2	75.8
14	33	花井 秀人	91	14.4	76.6
15	42	水野 映里香	106	28.8	77.2
16	恩師	平野 哲男	92	14.4	77.6
17	17	丹羽 繁	108	30.0	78.0
18	51	砂津 達也	101	22.8	78.2
19	51	井川 壘	114	34.8	79.2
20	46	松本 裕介	118	38.4	79.6
21	35	安藤 隆典	132	51.6	80.4
22	37	山内 善之	108	27.6	80.4
23	19	山田 恭正	107	26.4	80.6
24	44	壁下 志保	114	32.4	81.6
25	41	森 博昭	112	26.4	85.6



大相撲力士サイン色紙ゲットの皆様



御協賛賞品の数々

### 学校へ援助金 100万円贈呈

東邦会はこれまでも母校発展のために、様々な支援を行ってまいりました。今年度も教育活動支援として、代議員会の席上で高山仁惣会長から藤本紀子学校長へ100万円を贈呈しました。

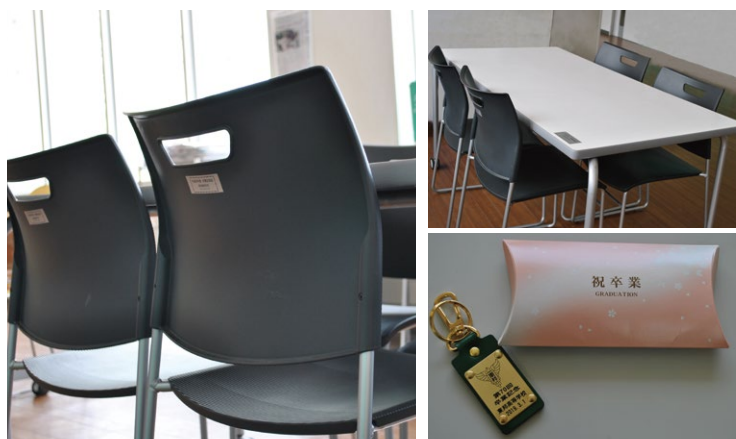


### 生徒会への援助金 30万円贈呈

代議員会当日(5月18日)、生徒会への援助金として30万円を寄贈しました。クラブ活動、文化祭、冊子「東邦」の発行など、年間行事の活動費の一環として充当されています。

### 同窓会とPTAから 卒業生(第70回)へ記念品

2018(平成30)年度は、レクトプレートと、例年同様の卒業証書を大切に保管してもらうためのホルダーが卒業記念に贈られました。また、卒業式前日に行われた東邦会入会式では、オリジナルトートバックとクリアファイルを寄贈しました。  
一方、第70回生からは、記念品としてラウンジ用テーブル6台、椅子26脚が学校へ寄贈されました。





# 社会で活躍する同窓生たち

東邦高校卒業生の現在を直撃インタビュー

JR東海  
総務部 人権啓発室 室長

おおよまぜなり  
**大矢 正成**  
昭和53年卒業生



**プロフィール**  
大学卒業後、名古屋鉄道管理局(現JR東海)に入社。選手時代は捕手として活躍し、その後2002年までJR東海野球部監督を務めた。

**現在の状況**  
JR東海に勤務し、人権啓発室室長として、人権問題に関する社員研修を担当しています。併せて、2003年からNHKの高校野球解説を担当するようになりました。きっかけは、NHKの解説を東邦&中京の歴代OBが担当してきた伝統を引き継ぐため。現在は、刈谷や安城など西三河を中心に放送するケーブルテレビ局、キャッチネットワークの高校野球中継の解説も担当しています。高校球児の熱い戦いの中にもほっこりできるような話題を添え、サービス精神を心掛けてお話しています。

**高校時代の思い出**  
名将・森田監督とは同級生で、野球部で苦楽を共にした盟友です。希望を胸に東邦へ入学したものの、1年間は試合に出られず、私たちが甲子園に行けるチャンスは2年生夏からの3回だけ。ラストチャンスとなった3年生の夏は忘れられません。1年生ピッチャーの坂本を擁し、愛知県大会の決勝戦。相手は新チームになってから無敗を誇る強敵・愛工大名電。舞台はプロの選手がプレーしている憧れのナゴヤ球場。ここで逆転2塁打を打ち、4打点を挙げる大活躍！人生で一番印象的な試合になりました。



甲子園解説の様子

**JR東海**  
名古屋市中村区  
名駅1-1-4  
JRセントラルタワーズ  
https://jr-central.co.jp/



深海資源開発株式会社  
技術部 海洋調査グループ  
主任技術師  
**村上 知里**  
平成4年卒業生

**現在の状況**  
近年ではメタンハイドレートなど深海の資源にも注目が集まり、今や深海は宇宙と共に、地球上最後のフロンティアとも呼ばれています。深海の鉱物資源開発に関する国際法が整備される中、ガイドラインに沿って調査を計画、採取したサンプルを分析し、取りまとめるのが私の仕事です。プライベートでは中学生の息子の育児に奮闘中。

**深海資源開発株式会社**  
東京都中央区日本橋堀留町1-3-15  
ユニゾ堀留町一丁目ビル2F  
03-5614-7212  
http://www.dord.co.jp/

**プロフィール**  
富山大学修士課程修了、京都大学博士課程修了。現職では環境調査の専門家として、ハワイ沖5000mの深海底を調査中。

**高校時代の思い出**  
理数科一期生として、よく勉強しました。比較的自由な校風の東邦高校ですが、理数科は補習授業が非常に多く、担任の福井先生は「生徒たちを立派に育てたい」と熱血指導をしてくださいました。おかげで国立大学に現役合格！卒業時には優等賞をいただきました。

**卒業生へのメッセージ**  
生徒が多く、いろいろな価値観が認められる東邦高校。卒業生も多様で、私のような研究者のほか、相撲の親方、テレビ局、メーカーなどさまざま。さすが東邦高校です！



成安造形大学  
准教授 美術領域主任  
**宇野 君平**  
(旧姓岩井)  
平成5年卒業生

**現在の状況**  
大学では、主に現代アートコースの授業を担当。表現者として、学生たちのユニークなアイデアと向き合えるのは楽しいです。また、美術家として活動しながら、自然史系博物館の研究者や地域のNPOと連携したワークショップや受託研究事業にも取り組んでいます。例えば、地学の研究者と微化石をモチーフにした作品を制作しました。

**成安造形大学**  
https://www.seian.ac.jp

**プロフィール**  
1996年から鉄の彫刻家として活動。作家名は君平。2010年から、母校である成安造形大学の教員も務めている。

**高校時代の思い出**  
高校2年生の学園祭ではクラスでロボットを作るところを、オブジェ作りに夢中になってしまいました。教室には展示されなかったけど看板として廊下に展示してもらったことができ、ものを作って表現する面白さを知りました。これが、私の美術の原点です。

**卒業生へのメッセージ**  
現在は美術科があり、本当に羨ましいです。私も高校時代に感じた「表現することの面白さ」が忘れられなくて、今も続けています。名古屋でも展覧会ができるように頑張ります！



株式会社ナチュラルアース 代表取締役  
シニアソムリエ

# 伊藤 寿彦

(旧姓武藤)  
平成4年卒業生



**プロフィール**  
北海道洞爺湖サミットで  
各国大統領の接遇を担当、  
仏・シャンパーニュ騎士団の  
シニヴァリエを叙勲など  
世界的に活躍。



**高校時代の思い出**  
本物の野球に触れたくて入学した  
東邦高校ですが、ケガで硬式野球部  
を退部。絶望した私を救ってくれた  
のは、軟式野球部の寺島監督でした。  
「軟式に入学して、東邦の野球部とし  
てちゃんと卒業しろー」と声をかけ  
てください、最後まで野球に触れる  
道を歩むことができました。

### 卒業生へのメッセージ

「道」はいくつも用意されています。  
諦める事は負けじゃない。そこには  
勇気ある大きな決断力が求められ  
ます。真摯に、真面目に。根拠を持っ  
た歩みを忘れないでください。

### 現在の状況

田崎真也氏の専属アシスタント、  
ミシュランガイド東京三ツ星店の  
シェフソムリエなどを経て独立し、  
今年で10周年を迎えました。ワイン  
スクール、ソムリエスクール、上場企  
業、飲食店へのコンサルティングや、  
毎年ロンドンで開催される世界最大  
規模となるお酒のコンテストのテイ  
スティング国際審査員、講演などで  
世界を飛び回っています。

# 坂井 保明

昭和53年卒業生



### プロフィール

名古屋屈指の名店「キッ  
チンリボン」で修業後、  
1991年に独立。今年  
2月、洋食店と牛ひつま  
ぶし店を同時オ  
ープン。



### 高校時代の思い出

当時の東邦高校は男子校。やん  
ちゃなこといろいろと経験しまし  
たが、今振り返っても楽しかった  
記憶しかありません。友達に会える  
ことが嬉しくて学校に通い、放課後  
も一緒に遊んで自由を謳歌しま  
した。東邦OBであることは私の  
誇りです。

### 卒業生へのメッセージ

良いことも悪いことも、すべては  
自分が原因。仕事を休みなく頑張っ  
てこられたのも、根底には高校時代  
の楽しい思いがあるような気がしま  
す。お互い、自分で努力して頑張れ！

### 現在の状況

「備長炭ステーキハウス sakai」は  
炭焼きスタイルを全面に打ち出した  
隠れ家的なステーキハウス。大切な  
接待やハレの日の会食に喜ばれ、創  
業からまもなく30周年を迎えます。  
これを機に、当時お子様だった方が  
赤ちゃんを抱いて気軽に食事できる  
店を作りました。若い世代に、本格  
的な洋食を継承していく場所でも  
あります。

備長炭ステーキ  
sakai  
名古屋市中区大須2-8-23  
052-222-7505



有限会社論山物産  
代表取締役

# 高井 均始

平成元年卒業生



**プロフィール**  
韓国食材店と飲食店を  
経営し、3年前に不動産業  
も開始。今年5月、貸し  
切りに対応した韓国  
料理店「固城李」を  
オープン。



**高校時代の思い出**  
自信のあった野球ですが1年生秋  
以降はベンチ外。チャンスを狙うもの  
の、1学年後輩は平成最初の甲子園  
日本一というすごいメンバー。野球  
をやめようと思った時期もありま  
した。しかし担任の水野先生から励ま  
され、続けることができました。  
阪口監督が「もう一度勝負しろ」と  
愛知大学へ推薦してくださったこと  
も嬉しい思い出です。

### 卒業生へのメッセージ

今は亡き同期の野球部マネー  
ジャーの生き様から学んだ「ちよっ  
と無理しよう」が人生のテーマ。自分  
の世界が広がりますよ！

### 現在の状況

母や祖母が営む韓国食材店の  
2階で始めた焼肉店をきっかけに、  
現在は豊橋市内で4店舗の飲食店  
を経営しています。約20年前に日本  
へ帰化しましたが、自分のルーツを  
大切にしたいという思いから、社名  
は祖父の田舎に、飲食店は自分の  
名前に因んで命名。チーズダッカル  
ビや、甘辛ソースを絡めたスモバル  
チキンが絶品です！

# 伊藤 元長

平成4年卒業生



### プロフィール

高校時代はキャプテンと  
して野球部をまとめ、野球  
にまつわる縁を繋いでド  
ーナツ店を開業。東京と  
名古屋に outlet して  
いる。



### 高校時代の思い出

阪口監督から直接電話をいただい  
て進学を決めました。入学してか  
らは本当に厳しくて…。練習を1日  
も休まなかったことが自慢です。  
イチロー選手が在籍していた愛工大  
名電との決勝を勝ち抜き、春夏連続  
甲子園出場したのも嬉しかったです  
です！

### 卒業生へのメッセージ

東邦野球部は東京でも人気があ  
り、東邦は本当に素晴らしい学校。  
私たちOBはその一員として、プラ  
イドを持って生きたいですね。OB  
の活躍が、東邦の伝統と歴史になる  
のです！

### 現在の状況

テレビや雑誌でも紹介された人気  
ドーナツ店を営んでいます。ド  
ーナツ店を始めたのは、ご縁があつて  
知った「豆乳とおからのドーナツ」の  
おいしさに感動したから。2年前に  
店名を「キャプテンズドーナツ」とし  
て、パワーアップしました。完熟青大  
豆のおからと豆乳で作る優しい甘さ  
のドーナツと、さっぱりした豆乳ソ  
フトを販売しています。

Captain's Donut  
名古屋大須店  
名古屋市中区大須3-17-6  
渡邊ビル1F  
052-228-0230





# 特集新企画 親子で東邦 第一回



石川昂弥さん 石川尋貴さん 水野映里香さん 濱地香理さん 濱地一輝さん

我が東邦高校の創立は1923年。今年で96年目を迎え、2023年の100周年に向けて着実に歩みを進めています。長い歴史の中には、親子2代、3代で東邦出身という方もたくさんいらっしゃいます。そこで今回は、父子、母子で東邦高校に通ったご家族3組をお招きして、学校にまつわる思いを語っていただきました。

**濱地香理さん**（旧姓安藤）  
（平成3年卒業）  
濱地一輝さん（高校2年生）

母の香理さんは、エステセラピストとして美容業界で活躍しながら、強い母校愛から東邦会の運営に参加。息子の一輝さんは中学から始めたテニスに打ち込むべく東邦高校に入学し、文武両道に励んでいる。

**水野映里香さん**（旧姓坪井）  
（平成3年卒業）

父は、2000年に東邦学生会長を務めた坪井義明さん。「1年しかできなかったけれど、もつとやりたかったと思う」と、父の志を汲んで東邦会の運営に携わり、東邦会のゴルフコンペにも参加している。

**石川尋貴さん**  
（平成2年卒業）  
石川昂弥さん（高校3年生）

父の尋貴さんは平成最初の甲子園である第61回センバツ時の3年生で、優勝を見届けた一員。今年の第91回センバツでは、息子の昂弥さんが主将となり平成最後の甲子園を優勝で飾った。

まずは、現役高校生のお二人に、東邦高校を志望した理由をお伺いします。

**昂弥さん**「父の影響で、小さいころから野球をしていました。そのため、高校は東邦以外に考えませんでした。『東邦高校に入って甲子園に行きたい』とずっと思っていました」

**石川さん**「私の代は山田喜久夫さん、山中竜美さんを始めずこい人ばかり。3年生の時に平成元年のセンバツで甲子園優勝を経験させてもらいました。練習はとにかく厳しい。振り返ると大変なことばかり思い出すけれど、息子が上を目指すのであれば、そういう厳しいところじゃないとダメだと思っていました」

**昂弥さん**「切迷いなく進学して、平成最後のセンバツで主将として出場し、甲子園で優勝できたのでよかったです。父は毎試合応援に来てくれて、とても心強かったです」

**一輝さん**「私は、中学1年生のときにテニスに興味を持ちました。中学最後の大会を見たソフトテニス部顧問の若山先生が声をかけてくださり、入学を決めました」



当時の写真  
濱地さん(右)と水野さん(左)

**濱地さん**「母校である東邦高校からお声がかかったのは本当に偶然でした。話を聞いたときはうれしかったです。入学する前に校歌を教えました(笑)」

**一輝さん**「母から『とてもいい高校だよ』と聞いていたので、安心でした。練習は厳しいけれど、学校生活はとても楽しいです。今は、修学旅行で沖縄に行くことが楽しみです」

**水野さん**「私は濱地さんと同級生で、高校1・2年の時に同じクラスでした。私たちが修学旅行は沖縄でしたね！」

**濱地さん**「そうそう！私は『絶対、東邦高校に行く！』と心に決めていたので、入学前からいろいろと調べていました。甲子園の応援に行くことが楽しみでしたし、制服のブレザーがかわいこともポイントでした。私が調べた時は、修学旅行先が中国だったので『それもいいな』と思ったんですよ」

**水野さん**「結局、私たちの代は沖縄でしたけどね(笑)」

**卒業生の方々は、どのような高校生活でしたか？**

**石川さん**「私は、本当に野球ばかりでしたよ。息子を見てみると練習も楽しくやっているようですが、私の頃は本当に厳しかったです……」

**濱地さん**「私と水野さんは、石川さんの1年後輩です。2年生の春、平成元年のセンバツでは、みんなで甲子園決勝戦を応援しましたよ！」

**水野さん**「私の父も東邦出身。子どもの頃に坂本佳一さんが投手として活躍した1977年夏の甲子園を、卒業生の方々と一緒に見に行ったことがあります。その時のバスの中の雰囲気がとてもよくて、母校愛に溢れていることに子どもながら感動しました。『私も高校生になったら絶対バスに乗って応援に行きたい！』と思っていたので、念願を叶えてくれた石川さんたち先輩には本当に感謝しています」

**濱地さん**「そういえば最近知ったのですが、私、3年生の時に石川さんの奥様と同じクラスでした！」

**石川さん**「妻とは、在学中に知り合いました」

**水野さん**「え！どんなきっかけで知り合ったんですか？学年が違うから接点はあまりないですよ」

**石川さん**「購買があって、昼に人が集まるでしょう。そこで何度か会って話すようになりました」



**水野さん**「そうだったんですね！体育祭や文化祭も楽しかったですね」

**濱地さん**「体育祭では、1年生が花笠音頭を踊るのが伝統ですよ。昨年、息子が1年生のときに見て、とても懐かしく思いました。男子も女子も一緒にやって、すごく盛り上がるんですよ」

**水野さん**「文化祭といえは……」

**水野さん&濱地さん**「東邦きしめん！」

**石川さん**「PTA主催の企画ですね。今年は私が会長で、メンバーが頑張ってくれています。私は食べるだけです(笑)」

**東邦高校の魅力はどんなところだと思いますか？**

**水野さん**「学生だけでなく、先生やOBも含めて結束が固いですね。母校愛が素晴らしい！」

**昂弥さん**「甲子園で優勝したとき、多くの関係者の方から祝福していただき、うれしかったです。皆さんの応援が力になりました」

**濱地さん**「息子が通っており、卒業してからも母校を訪れる機会が多いのでうれしいです。自分の高校時代を思い出しながら、改めて素晴らしい学校だと感じています。充実した高校生活を共に過ごした先生や同級生とは、今でも仲良くしていますよ」

**石川さん**「PTAの役員をしていると、メンバーで交流を図る機会も多いです。公立とは違った、強い絆があると思います」

**水野さん**「高校で出会った友達はみんな素敵で、輝いている子ばかりです。父も、高校時代の友達と一緒に、家族を連れて遊びに行っていました。卒業して家庭を持つても、タイムシフトが合えば遊びに行ける。そんな人生の友ができる学校です！」



# クラブ活動NEWS

東邦高校クラブ活動最新情報

## バトントワリング部

輝け、舞え！

全国大会、そして引退

**バトントワリング部顧問 西脇美穂**  
8月19日、バトン部3年生は、ジャパンカップ全国大会に出場しました。顧問に就任して3年目、同時に入った3年生が、最後の舞のために練習をします。魂を削って、何度も、何時間も、必死に、頑張つてほしい、でもいなくならないで、いろいろな気持ちがあふれさせました。

最後ならせめて、精いっぱい輝け、舞えよ、バトン部。舞台裏ではそう願って、送り出しました。

最後の舞台は涙なしでは見られないほど壮大で綺麗で、美しいものでした。結果は3位入賞、過去最高です。頑張ったね、よくやったね。願い通り、輝いてくれたね。閉会式から戻ってきたときの弾ける笑顔、素敵でした。

努力と涙と、最後の輝き、バトン部の良いところです。輝く彼女らを、今後もご支援お願いします。



## 吹奏楽部

### 第24回日本管楽合奏コンテスト全国大会を終えて

吹奏楽部顧問 松瀬光

吹奏楽部は、日本管楽合奏コンテスト高等学校S部門において予選審査会を通過して全国大会に出場し、第1位に相当する文部科学大臣賞、最優秀グランプリ賞を受賞することができました。高等学校S部門は新設された部門であり、その初代最優秀グランプリ賞受賞校として東邦の名を刻むことができ大変誇りに感じております。また、中部日本吹奏楽コンクールでも県大会で金賞を受賞し本大会に出場することができました。

私たち吹奏楽部は生徒たちの学業と部活動の両立を重視しながら活動しています。これからも生徒たちの成長と私たちの演奏を聴いて下さるすべての方々に良い音楽をお届けすることができるよう練習に励んで参ります。



## 名促 名古屋促成青果株式会社

代表取締役社長

杉 崎 一  
(高44回)

〒450-0002 名古屋市中村区名駅四丁目15番2号  
PHONE<052>586-1995(代) FAX<052>561-7190  
www.meisoku.com

「東邦くん」グッズ各種、販売しております。



**株式会社イープロ**  
名古屋市中東区平和が丘3-11愛知東邦大学内  
TEL052-781-6011 FAX 050-3737-2134  
〒465-0097 E-mail:info@epro-co.com

**STARROAD SYSTEM** 安全・安心・信頼へと繋ぐサービスを!

役員車・大型バス等の  
運行管理請負業務



## 株式会社スターロードシステム

代表取締役 井島 規夫 (高37回卒)

〒451-6040 名古屋市中村区牛島町6-1  
名古屋ルーセントタワー 40F  
TEL(052)569-2956 http://www.star-road.jp

リサイクルを創造する  
**株式会社 リサイクル・クリエイト**

代表取締役 水野 映里香 (高42回卒)

〒485-0821 小牧市大字本庄字白池 827 番地 1  
TEL 0568-47-2677 FAX 0568-47-2678

坪井金属グループ  
http://www.tsuboi-k.co.jp



## 空手道部

インターハイ  
通算40回目の出場

空手道部顧問 二村智代



インターハイ出場通算40回、連続出場28回目の沖縄インターハイに、男子個人形・高杉龍之介、男子個人組手・安井航志、女子個人形・竹内佑織が出場しました。出場種目、全て初戦敗退となりましたが、3人とも成長を感じることのできた大会となりました。インターハイ予選から多くの方々に応援していただき、また多くの試

## サッカー部

サッカー部顧問 澤田 洋平

いつも私たちサッカー部を応援していただき、有難うございます。4月当初からリーグを戦い、令和



合に会場まで足を運んでいただき心より御礼申し上げます。チーム一丸となり日々精進していきます。今後とも応援よろしくお願い致します。

## 水泳部

水泳部顧問 山田琴絵

私たち水泳部は8月17日から20日に熊本県アクアドームくまもとで開催されたインターハイに出場してきました。今年は県大会、東海大会と戦い、10名の選手で参加することが出来ました。夏休みに入ってから富山県で強化合宿を行い、しっかり調整をして大会に臨みました。しかし、結果は全て予選落ち。全国で戦う難しさを改めて痛感することになりました。またここから1年間10年ぶりのインターハイ決勝進出を目指して頑張りたいと思います。最後になり

元年のインターハイは、昨年度までの2枠から1枠へ減りました。2014年ぶりの出場を目指し、チーム一丸となって闘いましたが、結果は残念ながら豊田南高校に0-1で2回戦敗退という結果に終わってしまいました。次なる目標は第98回全国高サッカー選手権大会2年連続出場を果たすべく、全員で切磋琢磨していきます。引き続き、応援宜しくお願いいたします。



ますが、いつも水泳部の活動にご理解ご協力いただきありがとうございます。今後とも応援よろしくお願い致します。

## ダンス部

全国高等学校  
ダンスドリル選手権  
2019を終えて

ダンス部顧問 伊藤恵子

6月の東海大会で、3年ぶりにHIPHOP男子編成部門“Scream”とHIPHOP女子(SMALL)部門“Nightmare”で男女揃っての全国大会出場が決まりました。一昨年、昨年は男子のみの出場でしたので、部員一同、喜びました。今年はメンバー男子9名、女子10名、男女共に1年生から3年生が入ったチームでチャレンジしました。中には高校からダンスをはじめたメンバーもいます。

今年例年出場する第32回全国高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)が8月6日〜9日、ドリル大会が8月10、11日の為、神戸から大阪へ連続での遠征でした。本番は、サポートメンバー13名の部員の想いを心において、みんなのびのびと踊りきりました。入賞することはできませんでしたが、本番は思いっきり心ゆくまで楽しんで踊ることができたと思います。支えて下さっている周りの方々がいそいそと心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



理念動画制作なら  
**メディアジャパン株式会社**  
what's ?  
理念動画とは  
音楽と言葉を組み合わせ、企業のストーリーや経営者の想いを伝えるツールです。  
理念動画 検索 <http://www.me-ja.co.jp/>

ROSE COURT HOTEL  
**ローズコートホテル**  
〒460-0011 名古屋市中区大須四丁目9番60号  
TEL.052-269-1811 (代表)  
<http://www.rosecourthtl.co.jp>

MEIHO **名豊重車輜株式会社**  
代表取締役 大河 哲男 (高29回卒)  
〒476-0012 愛知県東海市富木島町伏見二丁目19番地の13  
<http://www.meiho-ju.co.jp>  
TEL(052)603-4388 FAX(052)603-3470

ケーキのお店 ガトー リベルテ  
**GATEAUX LIBERTÉ**  
OWNER 石井 信英 (高31回卒)  
名古屋市名東区一社2丁目158番ロイヤル白峰1F  
TEL:052-701-6751 FAX:052-701-6751 営業時間 AM10:00~PM20:00 定休日 木曜日

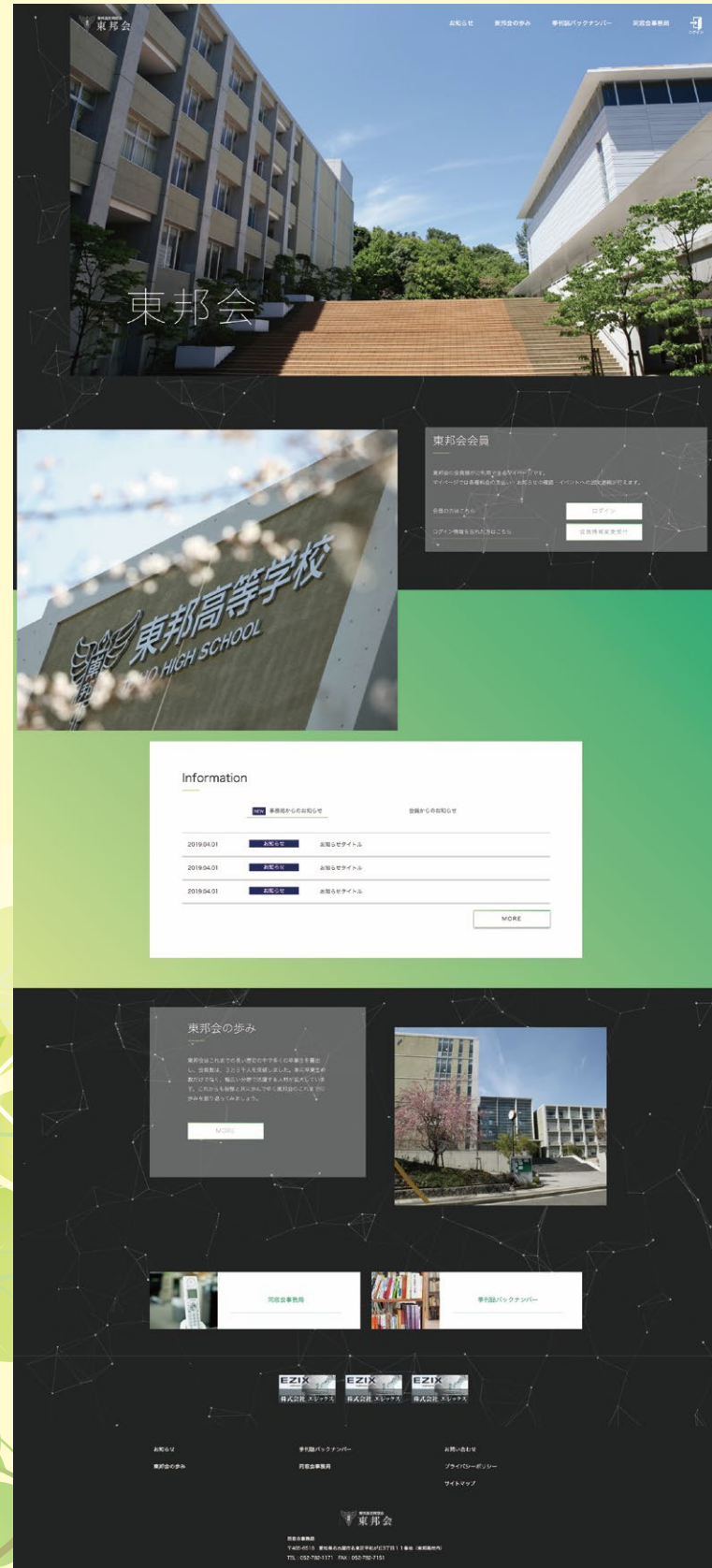
WOODY LIFE  
木のやさしさとぬくもりを感じる生活  
**株式会社 天野木巧**  
代表取締役 池田憲幸  
〒490-1403 愛知県弥富市鳥ヶ地1丁目208  
TEL(0567)52-0802 fax(0567)52-0441



## 10月1日、東邦会ホームページがリニューアルしました！

### マイページでご利用できる機能を紹介します

HP改修に伴い、東邦会の会員様が利用できるマイページ機能を追加しました。東邦会会員様であれば、誰でも利用が可能です。マイページからは会員ニュースの閲覧、同窓会等のイベントへの出欠連絡、納入情報の管理から年会費や参加費の納入等が行えます。東邦会の会員様がこれまで以上にスムーズに交流が行える機能を用意しましたので、是非ご利用ください。



### お知らせ一覧

グループや事務局からのお知らせが閲覧できます。グループからのお知らせは、現在ご自身が所属されているグループのお知らせが表示されます。

### グループ

ご自身が所属しているグループを確認できます。グループはご自身が所属していたクラスや部活動のグループへ招待されます。グループに入るとグループからのお知らせの確認、同窓会等のイベントへの招待や出欠の連絡が行えます。

### 納入状況

納入状況では、ご自身に請求されている請求情報を参照できます。未納入の場合は「納入へ」、納入済みの場合は「領収書」が選択できます。

### 納入済みの場合

「領収書」を押すと、納入済みの領収書を PDF として出力できます。

### 未納入の場合

「納入へ」を押すことで決済代行サービス（外部サービス）を通し、請求されている納入情報から会費等を納入することができます。

### マイページ

ご自身の情報の変更が行えます。

# NEWSスポット

## 東邦会からの最新ニュース

### 慰霊の日

2018年12月4日(火)13時より慰霊の日の弔事を厳かに執り行いました。午前中には平和教育の一環として、慰霊の日の意義や平和の碑が建立されている経緯などを生徒たちは学んでいます。その影響もあつて、午後の式には毎年多くの在校生が参列します。制服やユニフォーム姿で献花を捧げる姿は、誰もが真剣で緊張感に包まれています。そして東邦会からは役員をはじめ、当時同級生が犠牲になられた商業19回生(辰巳さん)の方々も参集していただいています。毎年のように辰巳会メンバーのご遺



族の方も、遠方よりお越しいただいています。理事長、生徒会長の挨拶は、毎年のことですが東邦での平和教育を象徴するものであります。会員の皆様におかれましては、母校へお越しの際には、正面玄関右手に建立されている「平和の碑」を是非「ご覧ください」。



### 入会式挙行

東邦会の入会式は、2月28日の卒業式の予行練習終了後に東良一副会長、大河哲男副会長、井島規夫副会長、兼松暁子副幹事長、増井秀文副



幹事長、濱地香理監事、水野映里香監事らが出席し行われました。大河副会長から同窓会入会を歓迎する言葉が述べられた後、伊藤保憲幹事長が東邦会の行事や支部組織、年会費の納入などについて説明し理解を求めました。また、生徒会活動などで母校に貢献した卒業生に「東邦会賞」が贈呈され、さらに、卒業学年を代表して代議員に選出された卒業生へは代議員証が手渡されました。



# 学園伝言板

## 東邦高校の今をお伝えします



32名の生徒が恒例のニュージールランド姉妹校で開催される英語研修に参加し、英語だけでなく英語圏の社会や文化について学んで帰国しました。9月にはノルウェーからの1年間の留学生を迎え、ドイツのザルツマンシュレーという学校から1週間の受け入れを行います。

本校の国際交流は、世界の多様な文化や価値観を受け止める優しさや柔軟さを育てることを目標にしています。課題にあふれた地球社会を幸せにあふれ、平和な場所にしていくために、国籍、人種、民族や宗教を問わず、多様な国の人たちとの交流を大切にしていきたいと思えます。

### 観客を大いに魅了!!

英国アビンドン・スクールと東邦マーチングバンドとのジョイントコンサート!

高校教頭 岡本 洋美  
7月4日、英国オックスフォードシャーにある名門男子校アビンドン・スクールのオーケストラ&ビッグバンドと東邦マーチングバンドがジョイントコンサートを開催しました。英国と日本、オーケストラとマーチング、国籍も音楽のジャンルも越えての交流は双方にとって忘れがたいものとなりました。アビンドンの生徒たちはコンサート当日の午前中、着物体験や合気道体験、折り紙体験の



他に1・2年生のクラスの授業にグループに分かれて入り、東邦の生徒たちも大喜びで盛り上がりました。午後は東邦マーチングバンドとのリハーサルと交流の後、18時30分にコンサートが開演。アビンドンの生徒たちは東邦マーチングバンドの演奏中、食い入るようにステージを見つめ、「Amazing! Incredible!」などの言葉を絶えず発していました。最後のコラボ演奏では総勢130名以上がステージ上で演奏。まさしく圧巻! という光景でした。

### 「未来の地球社会を担う人を育てたい」

約30年にわたって積み上げてきた東邦の国際交流ですが、一貫して多様な文化や価値観を受け止める優しさや柔軟さ、そして地域や地球規模の課題の解決に向けて多くの人も行動できる力の育成を目標にしてきました。「世界中の人と手を携え、未来の地球社会を争いのない持続可能な場所にする人を育てたい。」そんな思いで、次年度4月から普通科国際探究コースが始まります。カリキュラムの特徴として、世界遺産・日本文化研究、模擬国連など

自ら探究する力を育てる科目や、外国人の先生方がリードする科目も設置しています。語学力だけでなく、論理的思考力や表現力、英語を使うための発信力も育てます。

### 国際交流室から

国際交流室長 伊藤 保憲  
2019年に入ってから、たくさん国際交流がありました。2月韓国教育省からの招へいで5名の生徒がアジア太平洋青年交流に参加しました。3月には、日本国外務省の派遣事業で、対日理解促進交流プログラムという形で21名の生徒がカナダに出かけ、交流を深め、日本の文化を紹介してきました。4月には韓国研修に25名の生徒が参加し、ホームステイを含めた交流は思い出と感動に満たされ、充実した研修となりました。4か国5校姉妹校交流会にはオーストリア、ニュージールランド、中国の各校から23名の生徒と6名の先生方が来校し、世界の「こみ問題」について話し合いました。6月には韓国の上(サンイル)女子高校、7月には中国とイギリスからも来校があり、多くの生徒たちとの交流を行うことができました。夏休みには

### 大学・短大進路状況

今年度の国立大学合格者は31名で、昨年度より現役合格が2名減りましたが、名古屋工業大学、愛知教育大学、名古屋市立大学、愛知県立大学、岐阜大学など地元大学に加えて、全国の様々な国立大学へ、文理特進コースだけではなく、普通科A・C・Sコースや美術科から複数の生徒が合格を果たしました。

地元私立大学53名の合格は、前年度の552名より大幅に増加しました。前年度は国の大規模大学に対する入学定員超過抑制の施策の影響で、地元の主要大学が合格者数を大幅に減らしたことから、2年連続で厳しい合格状況でしたが、今年度はこのような状況も落ち着き、合格者数も回復しました。

東部地区私立大学は104名が合格し、前年度の73名から大幅に増加、西部地区私立大学への合格76名は、前年度の65名より若干増加しました。早稲田大学、上智大学、東京理科大学、明治大学、青山学院大学、法政大学、同志社大学、関西学院大学、立命館大学、関西大学を始めとする全国の名私立大学に多くの生徒が合格しました。

美術科では、東京藝術大学への合格者を毎年輩出しており、今年度

も現役1名が合格、その他、愛知県立芸術大学6名、筑波大学、金沢美術工芸大学、静岡文化芸術大学など全国の国立大学芸術学部にも合格しています。また、大学卒業後も芸術の世界での活躍が目立ちます。

次年度入試でも生徒たちが希望する進学先に進めるように、指導していきたいと思えます。

大学合格実績は以下の通りです。

- 国立大学 31名
- 名古屋工業1、愛知教育2、名古屋市立1、愛知県立3、岐阜1、静岡1、愛知県立芸術6、東京芸術1、筑波1、滋賀1、信州2、福井1、山形1、富山県立1、静岡文化芸術2、金沢美術工芸1、前橋工科1、諏訪東京理科2、公立はこだて未来2など
- 地元私立大学 53名
- 南山19、愛知26、名城25、中京49、愛知淑徳73、名古屋外国語20、金城学院13、椋山女学院12、愛知学院56、名古屋学芸18、愛知工業13、中部23、愛知東邦96、愛知医科1、東海学園27、日本福祉8、名古屋学院36、名古屋芸術10、名古屋造形12、名古屋商科6、岐阜聖徳学園15、日本赤十字豊田看護1など
- 東部地区私立大学104名
- 早稲田1、上智1、中央3、東京理科大学1、明治6、青山学院1、法政5、東邦1、玉川6、駒澤3、日本5、専修3、

### 平成30年度 就職状況

社会情勢が大きく影響する若者の就職状況。厳しい状況の中でも本校の生徒は健闘しております。

2018年度(平成30年度)学校紹介で就職をした生徒は男子4人、女子1人の合計5人でした。先輩OB・OGが活躍する企業に就職を助けていただきました。この場を借りて御礼申し上げます。今後ともご支援いただきますようお願い致します。

年度	求人件数	求人数
2013	223	151
2014	276	186
2015	390	221
2016	394	223
2017	452	226
2018	432	218

### 学校人事

定年退職(平成31年3月31日)  
数学科教諭 佐々木 泰裕







# 再会コーナー

## 開催された同窓会のご紹介

### 高校第4回卒業生 同期会開催

6年ぶりの開催となりました。選抜野球大会の優勝おめでとう。そして同窓生の野球OBの出席もあり、祝勝会も兼ねての同窓会になりました。

当時の写真を見ながらの思い出出ました近況など話しが進み、一度平和が丘の学園を見学に行くかの意見もありました。時間も過ぎ次回の同窓会開催は未定のままのお開きとなりました。また企画致しましょう。

最後に皆様の長寿を願い閉会しました。



当日の出席者(敬称略)  
神谷利幸・近藤茂・秋田信芳・堀川正司・成田通庸・杉原彦彦・宮地吉男・後藤正人

JRゲートタワー12F  
酢重ダイニングにて  
令和元年5月14日  
(記 後藤正人)

### 高校第6回卒業生 第14回同期会

5月25日(土)、今年も22名の後期高齢者が上前津ローズコートホテルに集合した。

(発信数47通)参加者の内には、昭和30年卒業以来初めて参加してくれた仲間もありましたが、誠に残念ながら訃報が2名、体調不良が11名、返信ナシが6名と、平成18年発足以来最小の出席者数となりましたが、少数精鋭の出席者は会を大いに盛り上げてくれました。

- 会次第
1. 写真撮影
  1. 校歌斉唱
  1. 黙祷 故 大島靖博様、故 三輪和三様
  1. 新会員紹介 加藤明義君
  1. 東邦会について イ、年会費の協力、口、学園の報告
  1. 同期会について イ、第15回開催?、口、幹事交替

当日の出席者(敬称略、○印は幹事)  
浅井信行、○伊藤克洋、白田友久、○長村治昭、落合弘孝、○川原英男、○河村研次、加藤明義、鬼頭孝寿、小崎至、○小塚茂男、後藤鏡二、菅原宣彦、田中孝、津田寿、野村章次、畠山敬章、堀端茂、森田邦雄、山田芳郎、若杉眸、西野博之

第15回同期会開催日  
令和2年5月30日(土)

今年もローズコートホテルさんに、取決単価より6%位値引いただきました。謝謝。

(記 西野博之)



### 高校第6回ブルドック会



平成30年11月23日 ローズコートホテルにて

### 高校第10回卒業生 同期会開催

平成30年11月24日(土)午後6時より、中区栄嘉文本店で同期会を兼ねて忘年会を行いました。

内田晃慈君(元関東支部長)が久しぶりに参加していただきました。なお今会初参加の瀬尾君が出席していただきました。

出席者全員20名で近況報告・懇談し青春時代に戻ったようになり、談話に華が咲きいっそう盛り上がり

ました。なお、会費の一部を東邦会事務局に寄付しました。

追伸 令和元年11月22日(金)PM5時より同期会を行いますので、参加される方は連絡ください。

☎090-609814037  
(記 栗本晴雄)

当日の参加者は次の通りです。  
(アイウエオ順敬称略)

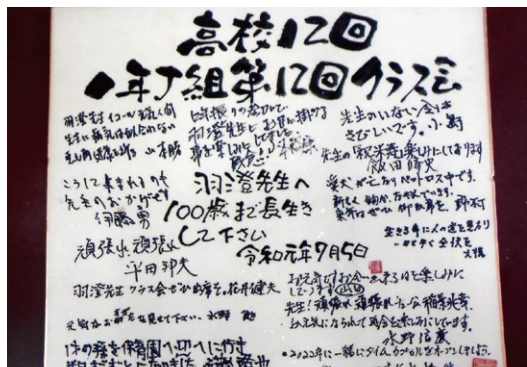
天野正男、荒川鶴生、石垣禎行、伊藤進、伊藤敏、内田晃慈、各川紀夫、河合洋二、栗本晴雄、志知輝男、瀬尾昌義、中島克人、日比野英幾、二村真弘、水野雅生、矢野直行、横野小弥太、若杉日満支、山本俊治、渡辺信二郎



### 高校第12回卒業生 1Jクラス会

本格的な梅雨の季節に入った7月5日(金)、1年J組の第12回クラス会を名鉄グランドホテルにて開催しました。冒頭、春の選抜優勝を知ることなく逝った、甲子園球児のK君を悼み全員で黙祷をした後、開宴の運びとなり、出席者各自の近況談話に続き懇談に入りました。

今回幹事を喜ばせてくれたことは、昨年より出席者が3名多い15名になったこと、なかでもY君が11年振りに元気な顔を見せてくれたことです。



恩師の病氣平癒を願って  
寄せ書きをして贈りました

東邦ガス リベナスエネドゥ! オケソー  
名古屋市上下水道局指定工事店 桶槽工業株式会社

大曽根店 名古屋市中区大曽根四丁目16番12号 TEL:(052)981-7884 Email:support@okesou.net

守山志段味店 名古屋守山区深沢1-1825 TEL:(052)739-7883

オクムラ写真館  
http://www.okumura-photo.jp

■本店スタジオ 中区錦3-22-29 TEL:951-1001  
■ガーデンスタジオ 天白区焼山2-513 TEL:808-2001  
東邦会、会員様プリント料金10%割引 (受付時要申告、証明写真は対象外)

オクムラ写真館 ホームページ  
Instagram @okumura.photo

警備保障 NSG 中日本警備株式会社  
〒460-0022 名古屋市中区金山2丁目1番24号  
電話(052)322-3291(代) FAX(052)322-3110

宿泊・結婚式・宴会・会議・JAZZラウンジ  
COMFORT BEST  
すべてのシーンで、とっておきの笑顔と、まごころを。

HOTEL BANQUET & RESTAURANT  
名古屋カーテンパレス  
〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目11番13号 ☎052(957)1022 https://www.hotelgp-nagoya.com/  
◆市営地下鉄東山線「栄駅」1番出口から徒歩5分◆



一方、恩師 羽澄先生が体調を崩され欠席されたのは、誠に残念なことであり、一日も早いご本復を願うばかりです。

尚、恩師のみならず、私達も相応に年を重ねてきており、今後の運営の参考にすべくアンケートを実施した後、来年の再会を約して和気あいあいのうちに閉会しました。

(記 平田邦夫)

出席者(敬称略)  
飯田修史、伊藤勇、稲葉兆幸、大橋省司、小島雅夫、近藤隆也、野村勲、花井健夫、平田邦夫、古橋徳一、水野勉、水野信廣、山口貴弘、山本裕康、山本勝



### 高校第19回卒業生 3年0組クラス会開催

平成30年9月22日(土)栄の「さ嘉なや」において、クラス会を開催しました。

高校を卒業して50年、70歳の古希の誕生日を迎える前に、クラス会を開催しようと三人の幹事で動きました。しかし、久しぶりのクラス会とあって、転居不明者や物故者が多く有り大変難儀しましたが、何とか開催にこぎ着けることが出来ました。

恩師 可児光治先生(82歳)も元気な姿を見せて下さり、総勢15名となりましたが、赤萩校舎当時の想い出や近況など、大いに語り合い旧交を暖められました。

近況報告では、欠席者からの返信ハガキを読み上げると、「妻と二人きりで年金生活を過ごしているとか、病氣療養中とか、まだ現役で仕事を続けていること」など、社会に貢献し頑張っている団塊の世代を紹介しました。次回の再会を約し、互いに楽しく健康に留意し、過ごすことを誓い散会しました。

(記 山田恭正)



当日の参加者(敬称略)

恩師 可児光治先生、中野広隆、大町良男、山田恭正、山田秀雄、奥村茂雄、加藤孝吉、浅沼一美、谷繁雄、成瀬五郎、西村衛治、萩原幹生、林修司、村井吉博

### 硬式野球部OB会

春夏連続甲子園出場と  
連覇を願い、総会・  
激励会を盛大に開催

6月15日(土)名古屋観光ホテルにおいて、令和元年度硬式野球部OB会総会を開催しました。役員会、幹事会での決議内容や現役野球部への支援体制について報告がされました。平成最初と最後の甲子園大会優勝という快挙を成し遂げたためか、いつも以上にOBが駆けつけました。年末のOB戦でも160名が東郷グラウンドに参集しましたが、特に若手OBの参加が目立っています。

総会終了後は、春夏連続の甲子園出場を祈願し、恒例の選手激励会を開催しました。この激励会はOB会を中心に、保護者会や後援会の方々にも参加していただき、約250名規模で実施されています。学園からは、神理理事長、藤本校長にもお越しいただきました。また、東邦会本部からは高山会長をお招きし、現役選手に激励のお言葉をいただきました。

会場には、春の選抜大優勝旗を掲げ、参加した皆さんで記念撮影ができるようにしました。森田監督の近



況報告では、「春の甲子園での優勝は、我々の力だけでなく皆さんの支えがあったからこそ。秋にはこの優勝旗の横に夏の大優勝旗を並べてみせます。」この力強い挨拶がありました。石川主将からは「春夏連続が狙えるのは東邦だけ。甲子園に行くことだけでは満足できない。必ず夏の全国制覇を成し遂げたい。」この決意表明がありました。

東邦マーチングバンド部からのサブライズ応援映像もあり、和やかな雰囲気のまま激励会は閉会しました。我々母校は甲子園に通算47回出場、全国制覇5回、準優勝3回を誇る名門校です。野球部OBのみならず、

4万人の卒業生の夢をのせて、いよいよ暑い夏がはじまりました。

現在OB会では、春に卒業祝としての記念品贈呈式、夏は総会と選手激励会、冬は現役選手とのOB戦が主な活動になっています。もちろん、甲子園出場時には特別な体制を組んで支援にあたっています。

硬式野球部OB会公式ホームページ(新)

<https://toho-baseball-ob-jindofree.com/>

(硬式野球部OB会  
幹事長 袴田克彦)

COMMUNICATION WITH YOU

# 三星印刷

〒451-0041 名古屋市西区幅下 1-1-12  
☎:052-571-0796 FAX:561-8517

おかげさまで 成功するデザイン

20th ANNIVERSARY

## ADEast

Answer Design

有限会社アド・イースト 代表取締役 東良一(高26回卒)  
☎052-930-5677 アド・イースト 検索

MITSUKOSHI  
名古屋

本店:〒460-6605 名古屋市中区栄3-5-1  
TEL:052-251-1111 www.mitsukoshi.co.jp/magaya  
豊田店:〒484-4851 名古屋市中村区豊田16-14  
TEL:052-763-1111 www.mitsukoshi.co.jp/hoshigaka

さくらパンダ カードVISA会員募集中!

初年度年会費無料 ※2年目から1000円+消費税

半年ごとのボーナスポイントプレゼントで、最大10%のポイント還元!

お問い合わせ先は:JFRカードお問い合わせセンター  
☎0570-088-880(10時~18時 年内無休/1月1日を除く) Matsuzakaya

Fuji Coffee 充実のコーヒーブレンドを合言葉に……

## 富士コーヒー株式会社

営業本部:名古屋市千川区舟戸町6-18 TEL052-362-1161代  
本社:名古屋市中区栄四丁目16番27号 TEL052-251-4321代  
営業所:愛北・南信・松本  
<http://www.fujicoffee.co.jp>

For your secure days

## セコム株式会社

<http://www.secdom.com>

不動産仲介 有限会社 高針不動産

代表取締役 鈴木 正輝 (高25回卒)

〒465-0087 名古屋市名東区名東本通4-20 アルパビル1F  
TEL 052-701-0120 FAX 052-701-3226 E-mail takabari@space.ocn.ne.jp

EZIX 株式会社エジックス

代表取締役 高山 仁 惣 (高23回)

〒461-0001 名古屋市東区泉1丁目23番37号/パシフィックビル3F  
TEL 052-955-0270 FAX 052-955-0280 URL <http://www.ezix-inc.com/>  
ソフトウェア研究開発・医療従事者向けソフトウェア販売

比呂紀寿司

店主 犬飼 紀邦 (高25回卒)

名古屋市千川区西中島2丁目506番地 TEL 052-383-3792  
<http://www.osusiya.jp/hiroki/>



# ありがとうございます

## 30年度年会費のお知らせ

### ～ 年会費納入者一覧 ～

(30年4月1日から31年3月31日までに会費を頂戴した方々を掲載しております)

高19 S 43・3卒	成田清治、加藤太見夫、村瀬秀和、伊藤友和、大町良男、岡田茂敬、奥村茂雄、武田正夫、吉川昭善(立松)、寺本新一、藤田一、藤田孝、安田和美、杉本三平(安田)、山田泰正、横井有人
高20 S 44・3卒	川口満永、佐藤諭、玉腰幸夫(服部)、安井祐、藍谷美輝、伊東利、風間洋、鬼頭義正、熊田英明、得能一美、松浦紀代史(西岡)、山本謙一
高21 S 45・3卒	安藤正春、大岡敏雄、太田春光、佐藤昌一、成田明夫、横道政男、荒川恭次、今井雅和、加藤吉茂、桔川祐紀弘(幸博)、小宮和幸、園井章夫、平田明光、山内隆嗣、植田秀則
高22 S 46・3卒	朝井和晴、植田泰敏、小崎弘、後藤輝光、前田直文、真野博文、岡戸正成、桶野博孝、加藤誠一、木下正昭、柴田宗一郎、中村公一、林忠之、細井勇、八神利夫
高23 S 47・3卒	小島良信、平川昭文、青木均、石川悟、神田正浩、安江裕尚(鈴木)、中根史明、浅井義之、大倉正幸、小栗透、加藤千明、久米晃、近藤肇(杉浦)、高山仁恵、永井雅彦、水野孝治
高24 S 48・3卒	近藤時弘、佐々木清敏、佐藤吉郎、高橋光男、松葉利丸、山田喜八郎、鷹金義和、谷川和繁、寺島多岐夫、林真也、坂野新治、渡辺達久
高25 S 49・3卒	大岡紀邦、岩瀬一志、鈴木正輝、戸田幸男、森成明、八木基之、荒川広一、臼見信哉、小川宏之
高26 S 50・3卒	東良一、佐藤寿郎、末松美喜雄、中野瞬、森井勝也、大橋伸治、神谷昭範(勇夫)、佐野良昭、山田真
高27 S 51・3卒	若山透之、大島正秀、川本良一、櫻井秀樹、佐藤裕、高峰聖秀、古橋知明、若山透
高28 S 52・3卒	松田陸、伊藤幸弘、徐哲男、戸田秀輝、浅井稔、生駒光弘、大脇和義、岡田久、破平聖明(児島)、柴田豊、丸山正洋
高29 S 53・3卒	服部篤史、植原素士、大河哲男、坂井保明、山田博文、木塚豊、坂田美(久米)、竹村一仁、津端孝、山口高広、吉田久高、安藤昭彦、大原博司、大天正成、加賀隆、金石紀一、加納均、川角佳裕、久納一紀、近藤嘉彦、芹澤豊宏、高山利秋、筒井正彦、富田政明、中島健一、中村好孝、二村等、水野豊洋、宮地和徳、森田泰弘、山田弘樹
高30 S 54・3卒	奥井裕史、加藤成光(堀田)、青山浩一、江畑篤英、小出基義、富田和彦、三浦規義、三田康嗣
高31 S 55・3卒	鈴木一人、山田鋭治、岩崎浩明、岩佐英明、岩野正行、小林健彦、齋藤啓介(肇)、高桑茂樹、波多野稔久、渡邊素幸
高32 S 56・3卒	伊藤暢英、村上健志
高33 S 57・3卒	伊藤隆司、小林宏之、花井秀人、林芳雄、石田浩志、市野正己、齋藤周一
高34 S 58・3卒	加藤寛隆、木下邦仁、高野逸志、田中善治、永井知伸、浅山洋行、川瀬肇、船水昭宏、村瀬裕之
高35 S 59・3卒	堀田時弘、丸井利朗、柴田篤伺、鈴木賢司、中山元治、長尾克哉、増田貴治、水野一郎
高36 S 60・3卒	伊藤彰、神谷武彦、津田賢一、永吉剛也、二村憲
高37 S 61・3卒	井島規夫(則夫)、山田靖雄、佐々木勉、中村英一郎、三ツ森文治、山内善之
高38 S 62・3卒	立浪耐治、加藤省吾、加藤宏幸、石塚昭仁(中山)、丸尾隆、加治屋秀政、高木宏、辻知宏、寺浦雅彦、宮本淳司
高39 S 63・3卒	中野貞治、浅井幸喜、辻井孝一、古野達也、増田智秀、鱒淵耕祐、村瀬貞律、村瀬智子(原)
高40 H元・3卒	石塚慎吾、富永慎治、尾方美香(元口)、中村香保里(坪井)

## 年会費の 納入を お願いします。

同窓会は同窓生の皆様方から  
納入いただく年会費によって  
維持されております。同窓会  
が継続的に独自の企画を運営  
するためにも、左記の方法で  
の年会費納入をお願いいたし  
ます。

### 年会費 3,000円

同封の振込用紙をご利用くだ  
さい。コンビニエンスストア  
ほか、ゆうちょ銀行・郵便局  
でもお手続き可能です。  
今後、ホームページのマイ  
ページからも年会費の納入が  
できるようになります。

高41 H 2・3卒	浅野馨司、鈴木雅宏、高野浩二、雅一人、山田豊久夫、大石里子、寺澤真由美(佐藤)、入谷知秀、江口勝義、江口聖治、河村嘉樹、酒井千浩、神谷公英(田中)、永田孝作、袴田亮、長谷川敦、星野順一、森隆真人、森田直、井立薫(井上)、加藤未来(高橋)、立松佳子、松澤美紀(松沢)、竹下泉(保浦)、坪山規代(山田)、梅村恵美(吉川)
高42 H 3・3卒	浅井貴光、井野元徳、加藤和博、熊本亮、富田孝生、宮崎雄一郎、瀧地香理(安藤)、津田裕子、水野吹里香(坪井)
高43 H 4・3卒	増井秀文、上田マキ、田中香織、森山志乃布
高44 H 5・3卒	岡田裕一、赤尾修、川村岳史、松村智規、浅野有紀、壁下志保、関川天弓、高田幸子、野上紋、吉澤知里(村上)
高45 H 6・3卒	杉崎一、白谷峰人、郡佳代子(浅井)
高46 H 7・3卒	小松ゆかり(牧)、林栄治、金子宏(本山)、宇佐美善子、柴田真由(北浦)、近藤久美子(堂田)、宮川ひかる
高47 H 8・3卒	伊藤保憲、貴名正樹、高48 H 9・3卒、林道仁
高49 H 10・3卒	加藤公德、八上真也、青木篤司、志水史和、宮本雅志
高50 H 11・3卒	池田暁生、林勇一郎、柴原朋子
高51 H 12・3卒	朝倉健太、伊藤浩明、若木智啓
高52 H 13・3卒	谷翔馬、舞秀晃、山口達也、川口明香、朝倉彰(祖父江)、長島由恵、笹尾美紀(平井)、水谷友美、篠田ひとみ(山田)
高53 H 14・3卒	岡田祐、早川裕
高54 H 15・3卒	岩本寛之、津田遼、八神輝之、戸田明由美、加藤広土
高55 H 16・3卒	江口将司、兼子文彦、堀井竜太郎、澤田洋平、中村健太郎
高56 H 17・3卒	小栗浩揮、井上直紀、原田径宗、松原光太、伊藤史織、高山映子(玉岡)
高57 H 18・3卒	木下達生、深谷真由、小川晃、坂上太一、戸田利加
高58 H 19・3卒	安井郁真、伊藤拓馬
高59 H 20・3卒	杉浦美波、水野聖也、鬼頭亞友子、前橋瞳、宮川真綾
高60 H 21・3卒	山田祐輔、小宅広大、古市治希、武藤啓介、伊藤綾子、池田将之、松崎孝夫、加藤佳子、鈴木志緒利、柳生明日香、若杉美可子
高61 H 22・3卒	田原聖也、大西愛乃、二村智代
高62 H 23・3卒	上戸悠真、内田直人、奥田ゆかり、大河駿介、大野浩平、小嶋啓太、坂井孝輔、細田修平、山田琴絵、福島奈巳
高63 H 24・3卒	岩本薫、玉森將寛、藤井聖華(黒河内)
高64 H 25・3卒	服部将大、代田叡識、藤嶋大貴、本田裕樹、鬼頭宏明、桑山昂、増田翔太、内田菜美、堀田真未、丸山翔子
高65 H 26・3卒	原田歩美、原田真衣、山田みのり
高66 H 27・3卒	三倉進、横渡有希、井坂雄佑、江口雄星、安田隼大、加藤史織、後藤温貴、服部大也、若本理志、栗原涼、堀田将男、堀田佳男、阪上優、増田隼也
高67 H 28・3卒	山下雅希、中井俊、中村隆斗、野崎亮輔、松尾有右平、岩田はな、大森夏希、高橋佑希、仲根美奈、羽織泉帆、永井典典
高68 H 29・3卒	赤塚健平、小原寛太、小西慶治、鈴木理央、高木舜、玉水隆誠、中川翔太郎、藤嶋健人、松本凌弥、梶浦郁乃、里見智哉、杉本和駿、牧村高志、松田有司、安井高宏、川本彩香、西川千菜美、扶滋倉美紀、村瀬満菜美
高69 H 30・3卒	本多花太郎、後藤七海、若松ゆい、秋山愛斗、安藤善起、石塚郷、井上瑛斗、木本隆太郎、細田隆馬、武藤巧、村田稔、近藤友美、今山侑香、山本依里、青山由佳、遠藤環

商12 S 14・3卒	安部正男、商13 S 15・3卒、野寺政男
商14 S 16・3卒	清家豊雄(小島)、鬼頭繁(仲和)、服部高満、商15 S 16・12卒、川畑蔵
商16 S 17・12卒	深谷和政、吉川忠、商17 S 18・12卒、秋田孝、岩田隆治
商18 S 20・3卒	服部昭二
商19 S 20・3卒	池田嘉昭、及部智、岡島貞一、奥野光昭、吉崎照郎
商20 S 22・3卒	小川明、水野和彦
商21 S 23・3卒	島崎恭四郎、松原正行、村瀬豊、齋淵幸彦、中1 S 24・3卒、牧順
高1 S 24・3卒	三浦隆二、高2 S 26・3卒、鶴田辰夫、遠山登
高3 S 27・3卒	岩越英三、恒川明美
高4 S 28・3卒	成田通庸、近藤茂、後藤正人、齋藤周明、杉原璋彦、宮地吉男
高5 S 29・3卒	加藤弘、村井邦久、中5 S 29・3卒、杉原守
高6 S 30・3卒	長村治昭、河村研次、富田勲、西野博之、服部豊治、水野武夫、若杉暉、伊藤克洋、伊藤堅一、菅原宣彦、日比野睦
高7 S 31・3卒	前田修治、河合清文、磯貝治良、伊藤秋雄、織田忠夫、北川優、工藤純利、佐々博、林克己、水野兼義、山口幸男、山田国博、吉田征
高8 S 32・3卒	浅井讓、浅野善也、周防勝利、仲正興、奥村健五、舟橋貞夫、横井貴臣、青山光雄、伊藤藤、浦野達朗、酒井浩一、富田博吉、舟橋貞夫、横井貴臣、船橋勇夫
高9 S 33・3卒	青木光雄(吉田)、渡辺昭彦、大脇徹、小川雅庸、桜井正忠、西垣勝司、船橋勇夫
高10 S 34・3卒	石垣慎行、荒川舞生、池ヶ谷絵、市川弘之、内田晃慈、尾岡政弘、加藤登志明、河合洋二、久野豊彦、栗本晴雄、近藤絃司、志知輝男、篠田昭治、鈴木肇、玉腰雅猛、土岐孝之、戸田民志、中島克人、野村生男、原敏之、堀部吉典、村松正登、矢野直行、若杉日満支、岩附宣行、小川幸夫、高橋敏郎、久田鎮雄
高11 S 35・3卒	山本雅己(雅己)、青井秀秀、伊藤邦秀、伊藤博、伊藤誠孝、岩田忠雄、鬼熊昇、加古川武彦、加藤尊孝、加藤紀生、川地宏明、佐藤良武、鈴木正三、瀬尾久善、豊田治雄、長田潔、浜島一己、菱田勝次、福岡正芳、藤川勝、松永寿允、水野盛三、杉島薫、山崎宗俊
高12 S 36・3卒	佐野孝一、寺田富彦、花井健夫、山口貴弘、伊藤勇、伊藤日出男、大田七郎、大堀道之、奥山操、酒井敏行、中島教、古橋徳一、水野勉、縣富巳雄、岡地昭、鈴木建彦、戸田道
高13 S 37・3卒	加藤隆也、石塚真人、秋田勝、浅野佳伸、荒木壽之、上野秀夫、梅谷通康、佐野光生、杉本英幸、高尾美、竹内正光、玉樹義昭、中尾良洋、中路正郎、松川武司、山田四方治、奥語義徳、渡辺守
高14 S 38・3卒	大竹昌、小川茂、川西康裕、竹原英昭、塚本淳二、日置孝憲、藤本勝、堀場茂夫、松原康広、横井隆、井村保、加藤宏、伊藤伸朗、笹井晃
高15 S 39・3卒	浅野正利、安藤賢、稲垣修、宇佐美政則、榎原高明、佐藤文彦、杉村賢三、筒井隆彌、廣田徹、牧野健三、神谷昌宏
高16 S 40・3卒	松井彌太(弥太)、河村常雄、今村健一、大西敦夫、加賀円造、北谷進、榎原、水野時廣、森隆、荒川和夫、榎原功、添和彦、水谷常夫
高17 S 41・3卒	伊藤敏光、中川長生、丹羽翠、平松正行、近藤重雄、後藤義明、鈴木春雄、高山薫、野田博、深谷信幸、舟沢新一、三橋健介、橋井芳之、米津成和、石川吉秀、梶田智宏、鈴木朝明、坪井克、外山利幸、日比野快男、宮川英夫
高18 S 42・3卒	長谷部登夫、三岡成人(小野内)、横井利明、吉田錠一、浅井博、石黒田高、松村修、村野美久、江尻晴己、小川伸夫、金子誠、杉江統孝、長縄典夫、松原修、村田光敏、山口哲雄



## 編集後記

令和元年 10月  
広報委員会 委員長 石塚慎吾

このたび、多くの皆様のご協力を頂き、<東邦の和55号>を発刊する事が出来ました。心よりお礼申し上げます。さて今年は硬式野球部の全国制覇もあり、明るいニュースの中で新時代を迎える事が出来ました。東邦の和では、ご好評頂いている「社会で活躍する同窓生」に加え、新たに「親子で東邦生」の座談会も掲載させて頂きました。調べてみればみる程、親子や兄弟姉妹での東邦生という方々が多くいらっしゃり、東邦の歴史と絆を感じることができます。開学100周年もいよいよ3年後に迫って来ました。これからも東邦を愛する先輩方、そして後輩の皆さんの情報を届けて参りたいと思います。また、皆様のご意見・ご要望を活かしていきたいと考えております。なお、今回も多くの協賛広告掲載を頂きました。心よりお礼申し上げます。



# 常に改善、常に挑戦

私達は「全社員経営」で、常にお客様に対し「エクセレントサービス」の提供をお約束し、地域社会に貢献します。

エグチホールディングスが建設した太陽光発電所の総年間発電量

42,289,348kWh

国内電力会社 1kWhあたりの平均CO<sub>2</sub>排出量 360g-CO<sub>2</sub>/kg  
太陽光発電システム 1kWhあたりの平均CO<sub>2</sub>排出量 45.5g-CO<sub>2</sub>/kg

年間CO<sub>2</sub>削減量

年間発電量のCO<sub>2</sub>削減効果は

太陽光発電システム 1kWhあたりのCO<sub>2</sub>削減量 314.5g-CO<sub>2</sub>/kg

13,300,000kg

※42,289,348kWh×0.3145=年間CO<sub>2</sub>削減効果

杉の木に換算した植林効果

杉の木 1本当たりの年間CO<sub>2</sub>吸収量: 約14.0kg

約950,000本分

※CO<sub>2</sub>削減量 13,300,000kg ÷ 杉 CO<sub>2</sub>吸収量14kg = 植林効果



太陽光発電開発事業



再生可能エネルギー事業



不動産事業



海外事業



国内新規事業開発



飲食事業



インターネット事業

GROUP ENTERPRISE







**EGUCHI HOLDINGS GROUP** エグチ ホールディングス グループ

〒463-0021 名古屋市守山区大森四丁目1002番地 0120-16-3010 FAX 0120-16-3070

月～金曜日(土/日曜日を除く) 9:00～18:00

## 寄付金お礼・ご報告

平成30年度は、49名の方々に総額203,000円のご寄付をいただきました。  
心よりお礼申し上げます。  
母校支援のための資金として活用させていただきます。

### 寄付金納入の方法について

同封の振込用紙はコンビニでお手続きの場合、年会費3,000円専用になっておりますが、ゆうちょ銀行・郵便局でのお振込みの場合は、金額を変更していただけます。年会費との差額をご寄付いただけましたものとさせていただきます。  
ご不明な点は事務局までご連絡ください。

東邦会事務局 TEL  
052・781・1561

高66/H27・3卒	服部大也
高65/H26・3卒	岡村淳徳
高64/H25・3卒	服部将大
高60/H21・3卒	山田祐輔
高57/H18・3卒	木下達生
高56/H17・3卒	小栗浩揮
高52/H13・3卒	谷翔馬
高49/H10・3卒	加藤公徳、八上真也
高46/H7・3卒	小松ゆかり(牧)
高37/S61・3卒	井島規夫(則夫)
高31/S55・3卒	鈴木一人、山田鋭治
高30/S54・3卒	奥井裕史
高29/S53・3卒	山田博文
高28/S52・3卒	服部篤史、植原素土、大河哲男、坂井保明
高26/S50・3卒	松田陸
高25/S49・3卒	東良一
高23/S47・3卒	犬飼紀邦
高22/S44・3卒	小島良信、平川昭文
高19/S43・3卒	川口満永
高18/S42・3卒	成田清治
高17/S41・3卒	三岡成人(小野内)
高16/S40・3卒	伊藤敏光、中川長生、丹羽繁、平松正行
高14/S38・3卒	松井彌太(弥太)、河村常雄
高13/S37・3卒	大竹昌
高12/S36・3卒	加藤琢也、石塚真人
高11/S35・3卒	山本雅己(雅己)
高10/S34・3卒	石垣慎行
高7/S31・3卒	前田修治、河合清文
中5/S29・3卒	杉原守
高4/S28・3卒	成田通庸
中1/S24・3卒	牧順
商14/S16・3卒	清家豊雄(小島)

## 私たちは確かな技術と知識で「ものづくり」の現場をサポートします。

～エレクトロニクスは「高精度」・「高品位」の商品の提供を通じて地域の製造業の躍進を応援しています～



プログラマブルコントローラ



ACサーボ



ブレーカ



表示器タッチパネル



ビジョンセンサ



ロボット



LED照明器具

三菱電機 代理店 新電元工業 特約店  
**エレクトロニクス株式会社**  
 〒465-8651 名古屋市名東区一社四丁目22番地  
 電話 (052)702-2021 FAX (052)704-3131